

地域人材ネット

【関係人口・移住者受入】 外部の人材と連携した地域づくり

金子 知也 (かねこ ともや)

公益社団法人 中越防災安全推進機構
にいがたイナカレッジ マネージャー



○ 登録者情報

所在地

新潟県長岡市

略歴

2003年 第10期 緑のふるさと協力隊
2004年 地域づくりコンサルタント会社設立(移住促進、農村起業(生業づくり)支援、農産物直売所・道の駅等の開業支援・マーケティング、各種調査、計画策定等)
2012年 新潟県に移住し「にいがたイナカレッジ」設立
2016年 総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰」総務大臣賞 受賞
2020年 就農希望者を受け入れるプログラム「アグリパス」立ち上げ

著書・論文等

- ◇ 共感から生まれる、関係人口(にいがたイナカレッジ/2021)
- ◇ 若者を地域の仲間に！秘訣をつかむハンドブック(原稿執筆/筑波書房/2021)
- ◇ 震災復興が語る農山村再生(共著/コモンズ/2014)

○【関係人口・移住者受入】外部の人材と連携した地域づくり

取組の内容

2004年の中越地震によって過疎化の流れが加速した新潟県中越地域の農村地域で、都市部の若者を受け入れるプログラム「にいがたイナカレッジ」を2012年に立ち上げました。
そこに住む人だけが地域の担い手ではなく、住む、住まないに関わらず、地域の“人や暮らしに共感”して、地域の人たちと一緒に汗を流し、活動してくれる人(=多様な担い手)を増やすことがこれからの農村地域にとって大事なのではないかと、いう考えのもと活動しています。
「地域に関わるきっかけづくり」「気軽に参加できる日帰りプログラム」「週末を使って活動する通い型プログラム」「1か月滞在型プログラム」「1年滞在型プログラム」など、“地域に関わる多様な入口”をつくることで地域に関わる若者が増えました。イナカレッジのプログラムの参加をきっかけに定住する人たちもたくさん見られようになり、「是非うちの地域でも…」という地域の方からの声が多く聞かれるようになり、現在は中越地域にとどまらず県内各地に活動の輪を広げています。



実績

これまで新潟県内で通い型・滞在型のプログラム延べ100地域あまりで実施し、参加者は約200人にのぼり、40～50人が定住しています。ただそれ以上にイナカレッジのプログラムを受け入れたことで、地域からは「地域の雰囲気が変わった」「前向きになった」などの声が多数聞かれ、地域の前向きな変化が見られるようになりました。

工夫した点や苦労した点

イナカレッジのプログラムは、よそ者が地域の課題を解決するような提案をしたり、新しいことを創出するアイデアを生み出したりするプロジェクトを進めるのではなく、活動のテーマはあるものの、よそ者が地域の人々に関わりながら丁寧に地域の日常を“過ごす”ことを重視しています。

ひとことPR

これまでイナカレッジで各種プログラムを実践して気づいたことは、よそ者は地域の課題を解決してくれる存在ではなく、地域内の人と人とのつながりに変化をもたらしたり、地域に気づきを与えるなど、地域の中に小さな前向きな雰囲気を生むきっかけを作る存在(空気チェンジャー)だということです。
よそ者を巻き込みながら、地域が一步踏み出すきっかけづくりをサポートできればと考えています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
○ その他	○ その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

にいがたイナカレッジ	https://inacollege.jp/

連絡先

メールアドレス	kaneko [アットマーク] cosss.jp		
---------	--------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。